

製品名 SDジンク100QD

系 統 ジンクリッチプライマー

用 途 ホールディングプライマー

推奨部位 ショッププライマー塗装鋼板のタッチアップ補修

- 特 徴
- ・2液形塗料である。
 - ・速乾性である。
 - ・パワーツール面、ショッププライマー塗装面との付着性に優れている。
 - ・エポキシ樹脂系塗料である。
 - ・亜鉛末を含んだ塗料である。

膜厚及び塗付量	最小膜厚	推奨膜厚	最大膜厚
乾燥膜厚 (μm)	10	25	50
WET膜厚 (μm)	-	-	-
塗付量 (kg/m ²)	0.044	0.110	0.220

取得認定 PSPC PRODUCT ID : ベース: 12421002, 硬化剤: 12421003

物理性状

色 : グレー、レディッシュグレー、グリーンU

固形分: 38 ± 2 VOL%

引火点: ベース : 18. 0°C

硬化剤 : 18. 0°C

密度: ベース 1. 97 (グレー)

硬化剤 0. 89

下地処理 すべての下地において、異物を除去し清浄な状態で塗装を行って下さい。
下地処理は、ISO 8504に従って処理および評価を行って下さい。

【ベアスチール面】

パワーツール処理 グレード St3 (ISO 8501-1:2007) 以上

ブラスト処理 グレード Sa2 1/2 (ISO 8501-1:2007) 以上
表面粗度 30~75 μm Rz (ISO 8503-2)

塩分濃度 50mg/m²以下 ISO 8502-6 & -9相当

ダスト 目視確認で残存が認められないこと
(ISO 8502-3:1993, ダストサイズ“3”, “4”, “5”のダストに対し、量基準“1”であること)

【ショップ塗装面】

ショップ健全部 スイープブラスト処理、高圧水洗浄又は同等の方法によりによってクリーニングすること
但し、PSPC評価試験に合格していないショッププライマーは、健全部を含め全面
について、ブラストにより、少なくとも70%除去、Sa2グレードに処理すること

ショップ損傷部 溶接部を含む損傷箇所は、ブラストによりSa2 1/2グレードに処理すること

【ブロック接合後】

- ブロック接合部 : St3以上、または、実行可能な場合、Sa2 1/2とする
- 小面積のダメージ 総面積の2%までの場合は、St3とする
- 大面積のダメージ 連続したダメージが25㎡以上、または、全タンク総面積の2%を超える場合、Sa2 1/2を適用すること
- 塗り重ね部 : 塗り重ね部分は目粗しを行い塗装すること

【その他の下地】

塗装が施された下地への塗装は不可です。詳しくは関西ペイントマリン(株)技術本部にお問合せ下さい。

塗装時の気象条件 気温: 0~40℃ 湿度: 85%RH以下 被塗物温度: 露点より3℃以上高いこと

塗装方法 スプレー : エアレススプレーおよびエアースプレー
ハケ : タッチアップ塗装時に推奨します。

塗装条件 混合比 : ベース/硬化剤=17.2/2.8 重量比

可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃
	16時間	12時間	8時間	6時間

シンナー : シンナーNo. 32、その他、関西ペイントマリン承認済みシンナー
洗淨用 : シンナーNo. 32、その他、関西ペイントマリン承認済みシンナー
シンナー最大添加量: 20%(重量比)

【推奨エアレススプレー条件】

二次圧(ノズル圧) : 10~15Mp(100~150 kg/cm²)
推奨チップ : グラコ 617/619 (ノズル径 0.43-0.48mm)

乾燥時間	5℃	10℃	20℃	30℃
指触乾燥	5分	3分	2分	1分
硬化乾燥	—	—	—	—

塗装間隔	5℃	10℃	20℃	30℃
最短	6時間	5時間	3時間	2時間
最長	—	—	—	—

標準推奨塗装仕様 25 μm(乾燥膜厚)

- 貯蔵
- ・消防法など関係法規に準拠し、適正に貯蔵して下さい。
 - ・ベース: 消防法 危険物第4類引火性液体第1石油類
 - ・硬化剤: 消防法 危険物第4類引火性液体第1石油類
 - ・湿度が低く、高温にならない場所に保管して下さい。
 - ・火気、スパーク、高温物が近くにないようにして下さい。
 - ・有効貯蔵期限
6ヶ月 (室温貯蔵)
 - 注) 万一、有効貯蔵期限を超えた製品を使用する場合は、弊社技術員にご照会下さい。
 - ・その他、SDSをご参照下さい。



関西ペイントマリン株式会社



分類No.NO7000
PSPC Rev.8
SP17-0017J

- 取り扱い ご使用の前に充分攪拌して下さい。
塗装作業中は、垂鉛末の沈降を防止するため、継続した機械攪拌を実施して下さい。
- 荷 姿 20 kgセット(ベース:17.2 kg/硬化剤:2.8 kg)
- ・蒸気、ガス、ミストを吸引しないようご注意ください。
 - ・皮膚との直接接触を防止し、万一、皮膚に付着した場合には、速やかに布などで拭き取った後、皮膚用の洗剤、又は石鹼を使用し十分な水で洗い落として下さい。
 - ・目に入った場合、直ちに大量の水で洗い、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 詳しくは、SDSをご参照下さい。
- 注 意 ・上記掲載の数値、内容は本データシート発行時点での最新情報に基づくものです。
・製品が、万一、弊社管理指定外の条件で使用された場合、品質保証致しかねることが御座います。
・上記掲載の数値、内容は予告無く変更する場合がございます。宜しくご了承下さい。